

「第6回近畿中心市街地活性化ネットワーク研究会」が 長浜市において開催

8月27日（金）午後1時30分から「第6回近畿中心市街地活性化ネットワーク研究会」が滋賀県長浜市曳山博物館ホールにて開催されました。

この日は、北は福井県福井市、南は和歌山県田辺市など近畿一円の中心市街地活性化に係わる12の市から行政、中心市街地活性化協議会、まちづくり会社、商工会議所の担当者が、また近畿経済産業局並びに中小企業基盤整備機構近畿支部などからの関係者51名が参加されました。

冒頭、今年7月から中小企業基盤整備機構近畿支部に着任されました神原支部長より、この長浜の地で今日は皆様方と一緒に勉強させて頂きたいと、また中小機構でもお手伝いできることがあれば活用していただければとご挨拶をいただきました。

その後、長浜まちづくり株式会社の吉井茂人コーディネーターより「平成21年度に整備した9つの事業及びその実施主体について」ご説明を受けました。

昭和59年3月、個性と魅力のあるまちづくりを進める「博物館都市構想」が策定されました。これは市民が育ててきた文化や伝統的なまちの雰囲気や現代の生活の中に生かし、まち全体を博物館のように魅力あるコトやモノで覆い、個性ある美しいまちとして住んでいこうというものです。

長浜は観光と言う立場で非常に有名になっていますが、文化とか地域コミュニティが底辺に流れ、それを大事にしています。今年度は観光客が少ないそうで、猛暑の影響や、奈良での平城遷都1300年祭にお客さんが流れているのか、平成17年の愛知万博の時も観光客が減少したので外的要因に左右されてしまうとお話されていました。

長浜が色々な事業を出来るのは、最大の特色はタウンマネジメントに様々な組織があること。もうひとつは



民間の人から事業企画を出して頂けることであり、長浜はこういった民間の人々の力、そして組織によって全てが動いていることを理解して頂きたいと話されていました。また、意欲のある人にどんどん事業をおこなって頂ける環境を如何に作れるかというのも大事だとお話されていました。

続いて、株式会社新長浜計画取締役の伊藤光男氏より平成21年度特定民間中心市街地活性化事業についてのご説明を伺いました。

伊藤氏は20数年前から黒壁で仲間と事業活動をおこなって来られましたが黒壁での事業延長の中で第三セクターの黒壁では難しい要素が出てきたとのこと。

会社設立の要因は、撤退したスーパーの跡地のような

5階建、7,500㎡の破産状態にあった大きな幽霊商業ビルがありまして、何とかこれを活用出来ないかと。黒壁は本来ガラス事業の会社で第三セクターと言う制約もあり中々自由な活動が行い難いと言うことで別の会社を作ろうと言うことになりました。そこで平成8年に16人の賛同者を得て新長浜計画という会社を作られました。

新長浜計画で中活基本計画事業、平成21年度に特定民間中心市街地活性化事業として7つの事業を行われたとのことです。ここ曳山博物館の前にあった幽霊商業ビル入口前に従前あった施設を改善して、まちの駅を作られたとのことです。



次に黒壁の一角の空き家を含めた家を借り、それを直してお店に、黒壁では季織の小路と言う名前を付け少し路地から路地へと入って回遊できるようにしておられるとのことです。

また宿泊施設の整備も行われ、町家風建物の一戸貸し一棟貸しといったホテル整備も行われたとのことです。宿泊者の数が増えると長浜のまちなかに人口が増えたことになり大いに期待しておられました。

引き続き、急遽欠席された神前西開発株式会社代表の西川英敏氏に代わって長浜まちづくり株式会社の吉井茂人コーディネーターから21年度に中活事業の二つの事業をされた神前西開発株式会社についてお話を伺いました。

この会社は、資本金200万円の小さな会社ですが、自治会から80万円出資。長浜の伝統的な町家を整備し、立派なものに修復して伝統技術を情報発信し、またものづくりに熱心な方々が集まるスペースを作って行こうと。中心市街地に普通の物販ではなくて、ものづくりと言う視点から、また自治会の人々が中心となって、これからもこのまちを後世に残せるまちを創りあげて行きたいと

言う積極的な方々を巻き込んで新たな事業を立ち上げて行かれたのが神前西開発株式会社だとおっしゃっていました。

その後、長浜まちづくり株式会社の山内敬アドバイザーから長浜のまちの駅への取り組みについてお話を伺いました。

山内アドバイザーは、以前某大手スーパーに30年近く努めておられ旧大店法時代の開発に伴う地元調整のお仕事をされていたそうです。

通常の道の駅と、このまちの駅との大きな違いは、このまちの駅はあくまで運営者としてディベロッパーと契約をとすることは、賃料、人件費、光熱水費すべてコストは同じようにかかるとのこと。普通の道の駅は現状を見る限り家賃はただで、売れない所に至っては行政からの補助も。競争条件と言う意味では、かなりスタート地点から違う条件だとおっしゃっていました。

続いて近畿経済産業局の中島中心市街地活性化専門官から戦略的補助金についての再確認として、「特定民間中心市街地活性化計画」また「テナントミックスとは」について説明が行われました。

その後、二班に分かれ吉井コーディネーターや他長浜まちづくり会社関係者の説明を伺いながら万珍軒、新町家ホテル、店舗併用コミュニティ施設、工房併用店舗、駐車場、長浜まちなかまちの駅、黒壁新回廊、ぶら坊、お旅所、豊国神社前駐車場を現地視察させていただきました。

その後、曳山博物館ホールへ戻り同研究会プログラム第2部のワークショップ、テーマは「あなたが考えるまちづくり会社の役割・使命…」について5名から6名の5班に分かれ、テーマに沿って意見を述べ、最後にその意見のまとめを各班の代表が皆に発表し今回の研究会を終えました。



チャレンジ複合ショップが 三条通ショッピングモール内に

すでに奈良もちいどのセンター街に 2007 年4月に誕生したチャレンジ・ショップ「もちいどの 夢CUBE」に続き、この程三条通のNTT空きビル（昭和 54 年完成）を改装し、中心市街地で第二の起業家育成施設「なら青丹彩—奈良元気なチャレンジ複合ショップ」が本年 11 月上旬に開業する予定です。

この事業は、奈良市二条町の平井不動産株が本年6月より管理運営し、NTT・奈良県・奈良市・三条通ショッピングモール振興組合・連携企業が協力し、奈良市中心市街地活性化基本計画事業として現在奈良市より国に対して認定を受けるべく変更申請を提出している事業であります。

将来の独立開業を目指す起業家や特徴のあるお店を経営されている方をターゲットに8月6日から9月 10 日まで出店者を公募し、のち審査を経て今秋のオープンを目指されています。

当該ビルは1階（約 130 平方メートル）と2階（約 100 平方メートル）を計 17 ブース（約 3.5～約 16 平方メートル）に区切り、当面は3年契約でテナントとして貸出されます。また1坪あたり月1万3千円（共益費込み）からという安値なテナント賃料を設定。地下1階は奈良の地酒販売と赤膚焼を創作実演するスペースに、また3階はイベント会場にと計画されています。



8月からの夏の恒例イベントが開催

◎なら燈花会

今年は全国的に猛暑が続き、各地で記録的な暑さで8月中頃の報道発表ではクーラーが前年同時期比 1.5 倍の売上がという発表があったり、また各地で熱中症患者がとったニュースが報じられたりしていました。

この猛暑が続くなか、ならの中心市街地では今年で 12 回目を数える古都奈良の夏の風物詩として定着している「なら燈花会」が8月5日から 14 日まで実施されました。期間中 10 日は台風の影響による天候不順で中止されましたが9日間の総来場者数は過去最高の 91 万4千人と

主催者であるNPO法人「なら燈花会の会」より発表されました。昨年の総来場者数は 79 万7千人で今年は 11 万7千人と大幅な増員で前年の最高来場者を軽く更新されました。



◎三条通ショッピングモールでは

「シカの白ちゃん」キャラクターデザインを募集

「シカの白ちゃん」

かつて、奈良公園に、珍しい白い花冠の雌シカが生まれ、「白ちゃん」という愛称で親しまれていました。

白ちゃんが生涯唯一もうけた子シカも、白ちゃん自身も残念なことに交通事故で亡くなりました。

古都奈良のシンボルロードとしての整備が進められている、三条通ショッピングモールでは、安全にゆったりと歩いていただく願いを込めて、この「シカの白ちゃん」を新たにシンボルキャラクターとして活用し、地域活性化とあわせて奈良のシカの愛護をアピールしたいと考えておられます。

応募締切りは2010年9月15日と間もなくです。詳細は応募方法・選考方法などを記載した pdf ファイルをダウンロードして、ご確認ください。



<http://www.nara-sanjo.jp/event-img/shirochan.pdf>

「シカの白ちゃん」^{最優秀作品賞} ¥100,000 キャラクター(イラスト)募集!

頭の上に、真っ白でふわふわの毛をもつ
「シカの白ちゃん」



シカの白ちゃんのイメージイラスト

かわいく
描いてね



奈良公園の白ちゃん

〒630-8246

奈良県奈良市油阪地方町 10 番地

植原梅月堂ビル3F

商店街振興組合三条通ショッピングモール

「シカの白ちゃんプロジェクト、

キャラクターデザイン募集」係

TEL/FAX 0742-26-2461

◆あるくん奈良まちなかバル

- ・**と き**… 平成 22 年 10 月 16 日 (土)
お昼 12 時～翌朝 5 時
- ・**と ころ**… JR 奈良駅・近鉄奈良駅周辺の
参加協力飲食店等
- ・**内 容**… スペインの食文化を代表する「バル」を奈良まちなかに再現し、お店が出す「ワンドリンク+各店が趣向を凝らした 1 品」をハシゴして歩くイベント
- ・**参 加**… どなたでも参加いただけますが、バルチケットの購入が必要です
- ・**費 用**… チケット 5 枚綴り、前売 (9 月 25 日から 10 月 14 日まで) 3,000 円、当日 3,500 円
- ・**チケット販売スポット**… 前売チケットはバル参加各店・ひがしむき商店街事務所・もちいどのセンター街事務所・奈良市中心市街地活性化協議会事務局にて。当日チケットは未定。

- ・**問合せ**… 奈良市中心市街地活性化協議会
TEL: 0742-26-1666
平日の午前 9 時～午後 5 時

- ・**「まちなかバル」ホームページ**…
http://www.nara-cci.or.jp/~chukatsu/machinaka_bal/
※チケット Web 事前申込も行う予定です
(9 月 25 日以降受付開始予定)。

